



平成30年7月23日

はまつこ



射水市立新湊小学校

元気な子供たちの声に安堵して！

校長 森 悦郎



「親には子供の元気が何よりのプレゼント！」中国地方や岐阜県を襲った集中豪雨に驚くとともに、被災者の方々にお見舞い申し上げます。

さて、サッカーのワールドカップに気をとられているうちに、第1学期の75日間（1年生は74日間）が7月24日で終了し、25日から夏休みを迎えます。その間、293名の児童は、大変たくましく成長したように思います。毎朝、各教室から歌声が聞こえてきます。月毎に曲は変

わるのですが、変わらぬ元気な歌声が聞こえてくることに安堵している私です。

なお、明日の第1学期の終業式では、4月の始業式に提示した「はまつこ」について話します。内容「**は**きはき元気にあいさつができたか」、「先生や友達の話をしっかり聞いて**ま**なぶことができたか」、「しっかり自分の考えを**つ**たえることができたか」、「**こ**ころを豊かにするような行動ができたか」を確認します。第1学期のはまつこたちは、特にさくら清掃に代表される上学年が下学年のことを思い、教え関わる姿が素敵でした。さらに6年生の話をしっかり聞いて、汗だくになって取り組んでいる1～5年生もとってもすばらしいです。



また、私は子供たちの成長を確かめるとともに、各学年のがんばりを心より賞賛したいと思います。「挨拶が上手、目当てに向かってとにかく張り切るスーパー1年生」、「元気200%、朝からなわとびと野菜の水やり、新小を元気づけてくれる優しさいっぱい2年生」、「元気いっぱい、笑顔いっぱい、自然大好き、全てのことに優しさ溢れる表現が最高3年生」、「いろんなことに興味津々、声も大きく秘めたエネルギーは新小で一番4年生」、「6年生を支える力を備え、人の話に心躍らせ、感動できる豊かな心の持ち主5年生」、そして「最高学年として全力で新小を引っ張り、優しさ溢れて上品な立ち振る舞いが安心感を誘う6年生」。6年生を中心に、学校はまとまりつつあると感じています。保護者の皆様には、いろいろな場面でご支援とご協力をいただき誠にありがとうございました。



なお、終業式で私から「なぜ人は勉強しないといけないのか」という夏休みの宿題を出します。自分で調べても、大人の人に聞いてもよいので、じっくり考えて9月に理由も添えて答えら

れるとうれしいです。

7月25日（水）から夏休みが始まります。夏休みを自分自身が成長できるチャンスと捉え、多くの体験で身に付けた力を糧に、第2学期の始業式には、全校児童が優しく、そしてたくましい姿を見せてくれることを信じています。

インターネット利用時の「我が家のルール」を親子で確認！

夏休みに入る前に、是非、昨年度2～6年生が決めたインターネット利用時の「我が家のルール」の確認や付け足しを、親子で話し合ってください。なお、1年生は担任が説明したとおり、9月3日（月）に提出してください。インターネット等は、「考えて適切に使う」ものとしては重宝ですが、子供たちは、「時間」や「場所」、「目的」、「有害サイトの閲覧」、「多額の課金（ゲーム）」、「いじめや中傷」等、間違った方法で使うことも考えられます。



また、先日、「ゲーム障害」に関するテレビ番組があり、ゲーム機の使用に縛られる例として、①オンラインゲームで顕著②仕事や勉強からの逃避が常態化、③理性の脳の動きの鈍化、そして最終的には④薬物依存と同じ症状を示す可能性があるとのことでした。夏休み中は、無制限に利用しやすい状況になることも予想され、「我が家のルール」を守って適切な使い方を期待するものです。

夏休みだからこそできること!!

先日、臨床心理士の河合隼雄対話集を読んでいたら、次のようなことが書いてありました。「一つ好きなことをしようと思ったら、十はいやだと思ふことをしなければならぬ。そして、そのいやなことを好きになると楽しく過ごせますね。」と。我慢するからこそ、楽しいことがもっとも楽しくなり、いやだと思つたことに楽しみを見つかることができたら、きっと生活ぶりは変わるかもしれません。これは、大人も子供も同じです。夏休みは、思い切って挑戦することがたくさんありそうです。夏休みの宿題を計画的に、早めに取り組んでいくことで、安心して心おきなく好きなことにも挑戦できるように思います。

先日、臨床心理士の河合隼雄対話集を読んで



新湊中学校区の健全育成に向けて -3校PTA連絡協議会-

7月7日（土）午後3時より、放生津コミュニティセンターで3校（新湊中学校、放生津小学校、新湊小学校）PTA連絡協議会が開催されました。高岡コミュニティハウス「ひとのま」代表の宮田隼氏に「ひとのまを通じて見える子供たちとの向き合い方」と題してご講演いただきました。不登校や引きこもりの問題を抱えた場合の関わり方で、現実原則を踏まえて寄り添うことの大切さに感銘を受けました。ご参加いただいたPTA役員の方々、本当にありがとうございました。

こんな姿にはまっ子らしさ1



朝の会の前後に各クラスから元気な、きれいな歌声？が聞こえてきます。私も一緒に楽しく歌わせてもらっています。学年によって、声の大きさや発声の仕方、響きなどに多少の違いはあります。しかし、どの子供たちも歌うことを楽しんでいるようです。しっかり歌うことによって、クラスの仲間との一体感、気分の高揚、感性の伸張などのメリットはありますが、一番素敵だと思ったのは、本気で歌っている子供たちの表情です。とても輝いています。先日の学校評議員会でもお話ししたのですが、是非、朝本校のそばを通られるとき、聞いていただけたら有り難いです。